



いせから 生涯学習 ボランティア協会ニュース

第 232 号 2020 年 5 月

会長 逢坂伸一

「コロナ情勢につき総会を延期します。 7 月 30 日に期日変更させていただきます。」

政府はコロナ情勢に第 2 次緊急宣言を発出したので、やむをえず「学ボラ総会は延期」と致します。ご了承、ご協力をお願いいたします。

変更事項

第 21 回学ボラ総会開催を延期します。

* 5 月 28 日（木）13 時 30 分より、伊勢原市社協会議室の予定を
7 月 30 日（木）13 時 30 分より伊勢原市社協会議室に延期します。

* 総会はコロナ情勢に応じて総会記事のみとしますこと

事前にご了承ください。

役員会の日程のお知らせ

役員会を次の様に開催しますのでご協力ください。但し、体調の悪い時などは無理しないでください。会議中はマスク着用をお願いします。

* 会議日程

- | | | | |
|---------|----------|-----------|-------------|
| ・ 役員会： | 5 月 28 日 | 会議室 | 13 時 30 分より |
| ・ 事務局会： | 6 月 18 日 | 央公民館会議室 A | 14 時より |
| ・ 役員会： | 6 月 25 日 | 央公民館会議室 B | 14 時より |
| ・ 役員会： | 7 月 9 日 | 社協会議室 | 13 時より |
| ・ 総会： | 7 月 30 日 | 社協会議室 | 13 時 30 分より |

※ 第 21 回太田道灌の集い：8 月 1 日文化会館にて開催予定。

今年度の方針議案の特長について

1. 会長挨拶
2. 1 年間の活動を振り返って、月別に前進を確認しています。特に、市民大学を 15 期継続しているのは大きな成果です。他の加入サークルの紹介や活動も述べています。
3. 会計報告（20 周年記念会計、市大分も）監査報告がされています。
4. 次年度の活動では、方針・計画書（16 期市大も）、予算書も提案しています。
5. 新役員名簿を新人を含めて推進していきます。会則も紹介しています。
6. 総会の討議は、コロナ情勢もあり議事審議中心に運営していきたいと考えています。

以上議案の概観を紹介しました。（三上 記）

〇〇はラッパを、

逢坂 伸一

私の小学校入学前の我が家にあった修身の教科書や絵本だったと思いますが、ラッパを口にしながら座り込んでいる兵士のことを何故か思い出しております。“木口小平は死んでもラッパを口から離しませんでした”という文が添えられていたと思うのですが、小学校に入学してからの教科書では見ることはありませんでした。

新型コロナウイルス感染が広がり、外出やお店の営業も、そして登校も制限されている折、にわかに？登場したのが9月入学という学校制度のあり方検討の風潮でした。本来ならば、現場教師や教育研究者、そして保護者などからの提案であれば納得いくのですが、今回の場合は県知事、あるいは政治家の皆さんからの声が多いことが気になり、どういうわけか、ふと先の日清戦争の時のラッパ手のことが思い出されたのでした。

国の方向性に振り回された戦前の教育体制が民主主義社会の成立とともに、政治に翻弄されない地域の子供たちの成長を見守ることを中心に教育委員会制度が定着したはずです。

教育委員は、民間から選ばれ、教育委員長もそのメンバーの互選によって決まるとというのが従来の姿でした。ところが、いじめなどの社会的にも広範で具体的な出来事についての処理機能の不手際もあり、平成27年度より教育委員会の代表は首長が議会の了承を得て決めることのできる教育長となりました。すなわち、県や市町村の教育行政は、首長が議長である総合教育会議での方向に基づいて、事務処理能力もある教育長(従来の教育委員長ではない)によって運用されることになったのです。したがって、今回のような入学時期の提案も首長案件となったのでしょう。1957年、ソ連が打ち上げた人類初の人工衛星に衝撃を受けた米国が、教育の遅れを取り戻そうとして、国中の大学学長や教育研究者を招集して、教育工学、あるいはプログラミング学習などの新たな教育のあり方を話し合ったことも思い出されます。子供達の教育環境だけでなく、市民の学習環境も含めて、私たちの教育環境は誰が考えるべきなのでしょう。皆さんで話し合いたい課題がもう一つ増えた気がしております。

『ステイホームからの脱出に向けて前向きに頑張りましょう』

市民大学は、市民の教育環境・社会教育の場の一つでありたい! ↓



↑他市での市民活動一
秦野市のふれあい通学
合宿

(写真提供：逢坂先生)